



ほけんだより



2018. 10. 18

No.10

共栄小学校 保健室

風が冷たくなって、ぐっと冷え込むようになってきました。発熱で欠席する子や、頭痛・腹痛などの体調不良を訴えて早退する子も増えてきたように感じます。いよいよ来週は学習発表会です。しっかり体調を整えて、日頃の練習の成果を十分に発揮してほしいと思います。



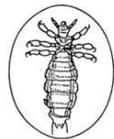
アタマジラミに気を付けましょう

最近、厚別区内でアタマジラミの発生の報告が増えてきたようです。アタマジラミは衛生状態とは無関係で、接触の機会があれば、誰にでも感染する可能性があります。保育園や幼稚園、小学校など集団で生活する場や、家族の中で感染することもあります。もしアタマジラミに感染しても、専用のくしやシャンプーで除去することができます。「早期に発見し駆除する」ことが大切です。もしアタマジラミに感染した場合には学校までお知らせください。

○アタマジラミってどんな虫？

①大きさ

・虫：2～4mm 灰黒色



・卵：0.4mm 乳白色



②生態

人の頭髮について、頭から血を吸います。血を吸われるとかゆみがあります。メスは1日に約8個、一生に200個の卵を産みます。卵は約7日間で孵化し、その後7～16日間で成虫になります。成虫の寿命は約1か月です。

○卵がよく見つかる場所

後頭部や耳の後ろの髪の毛の生え際に卵が多く見られます。髪の毛の根本近くをよく調べましょう。お子さんが頭皮をポリポリとかいているようなときは、髪の毛をより分けて丹念に見てあげてください。しかし、数が少ないと見付けられない場合があるため、しばらくの間は継続して観察しましょう。

○卵とフケの見分け方

指で挟んでひっぱります。卵は髪の毛にはりついて、なかなか動きませんが、フケだと簡単に動きます。

○日常生活の中で気を付けること

- ・普段から帽子やくし、ヘアアクセサリなどの物の貸し借りは避ける。
- ・枕カバーや寝具はよく洗濯したり、日光に当てたりする。



裏面もありますので、ご覧ください。

あたまがかゆい！もしかして・・・？



早期発見が大事！
下のフローチャートでたしかめてみましょう。

★は い… → ★いいえ… →

スタート

